

つなごう 地域の宝を 未来へ

# いちのへ議会だより

Ichinohe Town Council News



No.220 岩手県一戸町議会



contents

## 6月定例会 特集

- 02 特集  
町民の身近な SDGsの取り組み  
議案6件ほか可決  
町の未来を問う  
[一般質問5氏が登壇]

04

10

令和4年8月12日発行  
No.220

発行者／一戸町議会議長  
編集／一戸町議会広報広聴常任委員会

〒028-5311 岩手県一戸郡一戸町高善寺字大川鉢24-9  
TEL.0195-33-2111 FAX.0195-33-4070  
E-mail: gikai@town.ichinohe.iwate.jp

いちのへ議会だより



鳥海地区振興会は、地区内に豊富に残る神社や史跡、お堂など102点をまとめた「いちのへ鳥海文化財マップ」を完成させました。今回はその中で代表的なものをいくつか紹介します。



### 宮田宝篋印塔

宝篋印塔は、平安時代に中国から伝えられた塔で、供養塔、墓塔として建てられたものです。県内では唯一年号のある中世宝篋印塔であり、応永5年(1398年)、身内の供養のため建立したものと記録されています。



### 小友神楽

幕末の頃、小友に住んでいた山伏が村人に教えた神楽が起源です。大正から昭和にかけて長らく行われていませんでしたが、昭和62年頃、小友の青年たちが復活させ、今も受け継がれています。

### 出ル町のイチョウ



樹高15mで樹齢800年。根元が太くなるという、数が少なく珍しいタイプのイチョウの木です。根元にはお社がありますが、母乳の神様だといわれ、昔は参詣も多くあったそうです。

### 中里聖観音堂



中里の集落の中ほどで見られる大きな鳥居を通った先にあるお堂です。二戸地方の七觀音巡礼の一つとなっています。毎年8月に地区民によるお祭りが行われています。

### ごしょせん議会だよりクイズ

#### 表紙のトマト農家さんを訪れた子どもたちは何人でしょうか?

正解者の中から抽選で2名様に「いちのへ商品券」1,000円分をプレゼントします。

##### 【応募方法】

ハガキに答え、住所、氏名、年齢を記入のうえ、右記まで応募してください。ただし、お一人様1通の応募に限らせていただきます。また、議会や議会だよりに対するご意見、ご感想などがありましたらあわせてご記入ください。

【応募先】 〒028-5311 一戸町高善寺字大川鉢24-9  
一戸町議会事務局 クイズ係

【締め切り】 9月16日(金)消印有効

【当選者発表】 次回号(11月下旬発行予定)で発表します。

【前回の答】 15人

【前回の当選者】

小川様、岩間様です。  
おめでとうございます。

みんなの応募  
待ってるどん!

ごしょどん



広報広聴常任委員会  
委員 中嶋 秀人

▼農家の仕事も最盛期に入ってきたました。種まき植付、収穫と、忙しい日が続きます。体には十分気をつけて働いてください。

▼年末には、今年は良い年だと思えるようなどが沢山あればいいな。期待してます。

▼梅雨に入りジメジメした時期が続きます。体調に気をつけて過ごしましょう。40度を超える地域もあります。熱中症などに気をつけ、無理をしないようにしましょう。

あとがき

この間、夏至を迎えた。この日から昼の時間が日一日と短くなります。何か寂しいようになります。何かもう気がします。私はけでしょうか? 残り約半年、頑張りましょう。

# 奥中山中学校 の取り組み

奥中山中学校では、社会科・理科などの教科で扱う他に、以下のような取り組みをしています。



福祉体験のようす

## 1. 福祉に係わる活動

### (1) みたけ支援学校奥中山校との交流

- 交流体育祭・交流文化祭(全校生徒)  
→ みたけ校の中学生部の生徒がそれぞれの行事の1週間前から奥中に登校し、行事とともに創り上げます



交流体育祭

- みたけ夏祭り等、みたけ校行事への参加  
(交流委員及び有志)  
※R4はコロナのため交流委員のみの参加



みたけ校での交流

### (2) 中山の園での福祉体験学習【1年生】

- 中山の園職員による講話、ハンディキャップ体験など

### (3) スノーバスターズ【社会福祉協議会との連携】

- 地域のお年寄りのお宅の雪かき



スノーバスターズ

## 2. 環境・省エネルギーに係わる活動

### 地域のゴミ拾い

- 夏季休業前、全校でゴミ拾いをしながら下校

## 3. ジェンダー平等に係わる活動

### 制服の見直し

- 令和4年度入学生より制服を上衣はブレザー、下衣はスラックスタイプ・スカートタイプに分け、男女どちらも選択可能にしました



「特集：SDGs 町民の身近な取り組み」は10ページに続きます！



※国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の目標

# 特集 町民の身近な取り組み エス・ティー・ジーズ



## 一戸中学校 の取り組み

一戸中学校では、SDGsの取り組みを始めた段階で、まだ本格的な活動にはなっていませんが、理科や社会、技術・家庭科などの教科や総合的な学習の時間の中で取り組みを始めています。



公園内の清掃活動（1学年）



土器作り体験（現2年生）



柴田産業の実践授業（3学年）

### 今号の表紙!

トマト農家の川原さん  
(女鹿地区)のハウスに、  
放課後子ども教室わん  
ばく広場の児童がごしょ  
たんと一緒に訪問しま  
した。訪問した児童は  
蛇口湊斗君、東山澤さん、  
猪股瑞さん。

ごしょどんは東京出  
張のため同行できません  
でした。

### 一戸町議会だより 編集方針

#### 1

読みやすい、  
わかりやすい、  
町民目線の編集を  
心がける。

#### 2

議事、議会活動を  
的確に伝え、  
町民に見える議会を  
目指す。

#### 3

町民の声を  
広く聴き、町民と  
議会の関係づくりを  
深める。

議会や議会だよりに関する  
ご意見、ご要望は下記まで

〒028-5311

一戸町高善寺宇大川鉢 24-9  
「一戸町議会事務局」

Email

[gikai@town Ichinohata.Iwate.jp](mailto:gikai@town Ichinohata.Iwate.jp)



中村 茂氏  
(高善寺字野田)

## ★ 固定資産評価審査委員会 委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員に、中村茂氏を選任(新任)する。期は、令和4年6月20日から令和7年6月21日までの3年間です。

答 平成28年に策定された総合運動公園の長寿命化計画では、得点板の腐食が進んでおり、大規模な修繕が必要であるとの判定がされてしましました。現在も電球のソケット部分の劣化が進行しており、加えて部品の入手が困難なため修繕が難しいことから、早急な改善が必要と考えたものです。

問 スコアボードは5年前に補修をしましたが、短期間で改修となりました。今回の改修は急を要するものですか。

主な質疑応答

答 道の駅整備の委託料については、今年度の支出の見込みがないため予算を取り下げるものです。しかし、これは事業 자체を取りやめ状としては、県による再調整として、県に予算以外のところで進めていくこととされています。

## 令和4年第2回定例会 賛否が分かれた議案

※その他一般議案は全会一致で可決

議案	大澤高里子	中嶋秀人	木戸繁男	山館章子	田中新吉	仁昌寺泰夫	田頭健造	赤畠博	柴田正三	峰勇男	中瀬春英	上山文雄	土川昭悦	駒木二郎	結果	
議案第1号	投票による採決 賛成多数(賛成8票・反対5票)														一	原案同意
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	一 原案可決	
議案第6号	○	○	●	○	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	一 否決	

## 航空写真付き地番図を交付します



議案第5号の可決に伴い、次の一とおり手数料が変わります。施行日は令和4年8月1日です。

詳細については税務会計課(33-2111・内線123、124)までお問い合わせください。

交付手数料	
地番図のみ(A3版1枚)	300円
新! 航空写真のみ(同上)	700円
新! 航空写真+地番図(同上)	1000円

※地番図の境界線と航空写真の合成には誤差がありますので、土地の位置確認程度にご利用ください。  
※土地の境界の主張など権利関係には利用できません。

## 議長交際費 令和4年4月～6月執行状況

区分	4月	5月	6月
祝金	—	—	5件 25,000円
会費	—	—	1件 10,000円
見舞金	—	—	—
弔慰金	—	—	—
接遇	—	—	—

※交際費の主な分類	
祝金	慶事、式典、祝賀会、各種懇親会等の祝金など
会費	慶事、各種懇談会等の会費
見舞金	病気、入院等の見舞金
弔慰金	喪典など
接遇	視察来訪等の賄い、視察先へのお土産など



## 一般会計補正予算(第1号)を否決

※詳細は5～6ページ



6月定例会は6月9日から15日まで7日間の日程で開催されました。定例会では報告11件、議案8件、発議案2件が提案され、このうち議案1件は取り下げ、議案第6号は否決、他は原案のとおり可決・承認しました。

### 令和4年 6月議会定例会提出議案 報告11件、議案8件(1件取り下げ)、発議案2件

報告1	総額費繰越計算書(一般会計)の報告 火葬場新築移転事業 3710万円の繰り越し
報告2	繰越明許費繰越計算書(一般会計)の報告 34事業 7億5024万円の繰り越し
報告3	繰越明許費繰越計算書(下水道事業特別会計)の報告 1事業 130万円の繰り越し
報告4	繰越計算書(個別生活排水処理事業特別会計)の報告 1事業 164万円の繰り越し
報告5	事故繰越し繰越計算書(一般会計)の報告 1事業 512万円の繰り越し
報告6	一般社団法人小鳥谷診療所の経営状況報告について 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき報告するもの
報告7	専決処分の承認(一戸町町税条例等の一部を改正する条例の制定) 地方税法等の一部を改正する法律が令和4年4月1日から施行されることに伴い、一戸町町税条例等の一部改正したもの
報告8	専決処分の承認(令和3年度一般会計補正予算(第12号)) 歳入歳出それぞれ4億5768万円を増額し、総額をそれぞれ98億9008万円としたもの
報告9	専決処分の承認(令和3年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)) 歳入歳出それぞれ1052万円を増額し、総額をそれぞれ15億1054万円としたもの
報告10	専決処分の承認(令和3年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)) 歳入歳出それぞれ2190万円を減額し、総額をそれぞれ2億8206万円としたもの
報告11	専決処分の承認(令和3年度個別生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)) 歳入歳出それぞれ1535万円を減額し、総額をそれぞれ3983万円としたもの
議案1	固定資産評価審査委員会委員の選任に同意することについて 賛成多数により同意(詳細は5ページ)
議案2	一戸町過疎地域持続的発展計画の変更に關し議決を求めるについて 過疎対策事業債の充当を予定している事業について、一戸町過疎地域持続的発展計画に登載するため、議会の議決を求めるもの
議案3	工事請負契約の締結(奥中山高原スキー場第5リフト原動装置更新工事) 契約金額 8085万円 契約の相手方 東京索道株式会社(東京都千代田区)
議案4	物品の購入について(食器洗浄機及び食缶洗浄機) 契約金額 2585万円 契約の相手方 株式会社中西製作所盛岡営業所(盛岡市)
議案5	一戸町手数料条例の一部を改正する条例の制定について 航空写真及び航空写真付きの地番図の交付に対応した手数料を定めるほか、所要の改正をしようとするもの(詳細は5ページ)
議案6	令和4年度一戸町一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ2億4千万円を増額し、総額をそれぞれ87億7300万円とするもの
議案8	令和4年度一戸町水道事業会計補正予算(第1号) 営業費用(職員給与費)93万円を増額したものの
発議案1	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について 詳細は8ページ
発議案2	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出について 詳細は7～8ページ

# 反対討論 中瀬 春英 議員

一般会計補正予算(第1号)には、野球場スコアボード改修にかかる追加工事費が1650万円含まれています。提案では、当初計画の小規模なスコアボードを新設することをやめ、既存施設の大規模改修へ変更するとの内容でしたが、以下4点の理由から、追加工事費の支出に妥当性がないと考え、本議案に反対します。

## ①改修工事変更の妥当性

変更理由として、新設する場合は基礎の補強が必要で、景観上も望ましくなく、さらには施設管理も二重になります。これは当初予算作成段階でわかつているもので、補正予算を必要とする理由にはならないと考えます。また景観や施設管理についても、条件等の変更があるわけではなく、当初から考慮に入れて検討し決定したものであるはずで

す。とつてつけたような変更は納得性がなく、「町民の声をしっかりと聞く」ことができると思います。

## ②補正財源の妥当性

補正財源には「公用公共用施設等改修基金」を充当するとのことです。この基金は毎年度の余剰財源を基に造成したもので、斯コアボードの改修だけは補助対象事業とならないため、過疎債での当初予算編成をしたわけですが、今回の既存施設の大規模改修への対応としては、スコアボードのみでなく、グラウンド改修等

利用者にとって最も大事な部分の改修を同時にを行うことにより、補助事業の対象になりうると考えます。追加工事を行うのではなく、根本的に補助対象事業となるような事業変更を行い、利用者への利便性向上と補助財源の有効活用を行なべきだと考えます。

## ③工事費削減への疑問

当初予算要求の際、約1億3千万円かかるとみられていたものが、今ボーダーのみでなく、

円に経費削減できるとしています。しかし、現在建設資材はウクライナ情勢や円安が進んでいることにより高騰を続けています。資材高騰を見据えた精緻な見積りに基づいて、事業実施の判断を行ななければ、最終的な事業費の増大につながりかねないと危惧しています。そのため、このような大規模な変更を行うのであれば、一旦事業を中止し、再度事業実施計画を見直す必要があると考えます。

## ④改修事業の優先度・緊急性

当初予算では、最低限の整備といふことで予算化していましたが、今回の中止し、補助財源を一般財源で急いで再度改修事業に着手するのが最善ではないかと思ひます。また、町有施設の老朽化への対応



# 請願 × 発議案

期定例会には請願3件が提出され、継続審査としていた請願1件とともに委員会で審査を行いました。本会議では、2件を採択、1件を継続審査、1件を不採択としました。また、議員発議案2件は全会一致で可決され、意見書1件は関係機関に提出されました。



## 【請願】

**採択** 町道輕井沢1丁大畑線「ホットマル地区」未舗装区間の舗装についての請願

3月定例会において付託され、継続審査としていた本請願について、5月25日に改めて現地調査を行いました。請願箇所の区間は、畑と農協出荷場を結ぶ道路で、現地調査を行いました。該区間は、砂利道であるため、道路と接している畑に砂利が混じる事が多く、農家が苦労していると伺いました。また自転車通学中の生徒が転倒しきがをしたこともあり、利便性と安全の確保を図ることが重要であるとの判断から、本請願を「採択」としました。

【全会一致】

**採択** 令和4年度の水田活用の直接支払交付金の見直しに関する請願

今年度において、水田活用の直接支払い交付金制度の大幅な見直しが実施されたものです。

### ▼審査内容

今年度において、水田活用の直接支払い交付金制度の大幅な見直しが実施されたものです。

**総継続審査** 町道奥中山駅前中央南線の改良舗装についての請願

請願箇所の区間は、主要地方道葛巻日影線と接し、奥中山第3地区の集落と集落内の畑を貫く道路であり、

【全会一致】

### ▼審査内容

請願箇所について、請願の趣旨は理解するものの、道路維持補修の対象にはならないとの判断から、本請願を「不採択」としたものです。

【採択に賛成3、反対10】



現地調査の様子

## 【発議案】

**水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書**

**要望事項**

①今回見直しにより、交付金の対象水田から除外された農地について、農地維持や農業水利施設の管理が困難になり、耕作放棄地や離農者の増加などが懸念されることから、水田活用交付金の見直しに関して、現場の生産者の意見を聴取した上で、実態や課題を十分にふまえて進めること。

②農地及び集落の維持のため、交付対象水田を畠地化した場合にあっても、土地利用型の営農形態でも生産者の所得が減少せず意欲をもつて生産活動に取り組めるよう、新たな支援措置を速やかに講じること。

③多年生作物（牧草）の扱いについては、畜産農家の多くが自給飼料確保のため水田に牧草を作付けしているが、今回のような唐突な見直しにより交付金が削減された場合、



**No.01** センターハウスからゴルフの打ちっぱなしをしたい。西岳に向かって。その後温泉に入つてリフレッシュ! (40代男性)

**No.02** 議会中継は、毎回一戸町HPに掲載されているが、6月定例会の掲載がないのはなぜか?都合の悪い事は掲載しないのか?また、町長の部屋では、未だに町長のメッセージが掲載されていない。選挙時のように議員が協力し、町長にはリーダーシップを發揮してほしい。(60代男性)

**No.03** 横断歩道で手を上げてもなかなか車が止まってくれない。(10代男性)

**No.04** 太陽光など発電施設が投機対象で、コストをかけずに設置し転売する事業者が多くあると聞きます。廃棄する時にはどうなるのか、再生エネルギーの名の下に自然環境や地域が壊されてしまうかもしれません。自然環境の保全に配慮した適正な設置に関する条例の制定を望みます。(60代男性)

**No.05** 平成15年地方自治体法改正により指定管理者制度が公の施設に導入され、それなりの効果もあったと思いますが、導入当時と状況も変わってきており、指定管理者制度の見直しや民間移譲も含め再検討する時期ではないか? (60代男性)

**No.06** 補正予算案が野球場整備の案件で否決されたと知りました。建築業者の方に聞いたところ今整備しないと、今後建築費用はどんどん増額すること。反対議員の方々は若者の意見を聞いてくれましたか?若者の意見も町政に反映してくれないと、若者が町外に流出してしまい一戸町が廃れていくのでは。(30代男性)

**No.07** 一戸町運動公園に集客する為の道路整備だと思っていました。その為にスコアボードの改修が行われるものではないのでしょうか?今後も物価は高騰する物と思いますが今やらず、いつ改修するのでしょうか? (60代男性)

**No.08** スコアボード整備の予算が通らず、子供達が野球をやっている親としては残念でした。実際スコアボードはかなり劣化しています。子供達の健全育成のためにも、スポーツ誘致で町に人を呼ぶためにも是非とも整備をお願いします。(40代男性)

**No.09** 空き家対策を頑張っているようですが、通学路の危険な空家(廃屋)への対応を検討していただけないでしょうか。(60代男性)

**No.10** 「鉄道の町」一戸の再現。一戸駅には蒸気機関車の機関区が置かれ、最盛期には200人の駅員が働いていたそう。昭和に入り駅前を中心に発展し「鉄道の町」として一世を風靡したという。全国の鉄道ファンを一戸町に呼び込みましょう。(60代男性)

**No.11** 新聞報道で新年度補正予算否決とありました。特に野球場施設改修のこと。町のシンボルのひとつとして、また、青少年の育成・スポーツ振興の立場から、築28年経過し老朽化し大規模改修が必要な時代において、増額分は公共施設改修基金充当とのこと。反対議員一人ひとりの発言を求めたい。(50代男性)

**No.12** 今後は一切の大規模投資はせず、町民の生活環境整備を最優先に考えた予算執行を望みます。子育て、高齢者対策に優しい予算編成で移住者促進をはかってほしい。(70代女性)

**No.13** ネット配信で議会を傍聴しました。そして補正予算案が否決されたことに驚きました。コロナやウクライナの問題があつても、町や町民の活気を取り戻すためには野球場スコアボードの整備は必要だと思います。一戸町の子供達と一戸町の将来への必要な投資ではないですか。反対した議員の代替案が知りたいです。(70代男性)

**No.14** 道で大人の人にあいさつをしても返してくれない事が多い。(10代女性)

## ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

去る2月24日、ロシアは国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。

これは、国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、戦後築き上げられてきた国際秩序の根幹を揺るがす暴挙である。

今般の軍事侵攻により、民間人を含む多くの犠牲者と避難民が出ている現状は、人道上断じて容認することができない。

よって、一戸町議会は、ロシアに対しウクライナへの軍事侵攻を断固として抗議し即時無条件での撤退を求めるとともに、政府においては、国際社会と連携し、あらゆる外交手段を駆使して、ウクライナの平和回復に向け、迅速かつ厳格な対応を行うよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年6月15日

岩手県一戸町議会

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について

▼決議の内容は次のとおりです。

内閣総理大臣、内閣官房長官、農林水産大臣、衆議院議長、参議院議長

り、賃貸借契約の継続にも影響を及ぼすことから、當農業計画などを十分に検討する期間を設けること。

## 農業経営の安定化に向けて 関連予算を可決

6月臨時会

令和4年第2回臨時会は6月24日に開催されました。  
議案2件は審議の結果、原案のとおり可決されました。

議案1	令和4年度一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ1億2611万円を増額し、総額をそれぞれ82億5911万円とするもの(詳細は下欄)
議案2	令和4年度下水道事業特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ1600万円を増額し、総額をそれぞれ4億2153万円とするもの(詳細は下欄)

## 令和4年度 補正予算(歳出)の主な内容

### 一般会計補正予算(第1号)

- ◆農業生産費高騰対策事業 ..... 7250万円
- ◆子育て世帯臨時特別支援金給付事業 ..... 3269万円
- ◆町道等維持補修事業 ..... 3253万円
- ◆臨時特別給付金事業 ..... 3050万円
- ◆野球場スコアボード改修事業 ..... 9739万円 減
- ◆道の駅整備事業 ..... 3365万円 減

### 一戸町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

- ◆公共下水道終末処理場改築更新工事 ..... 1007万円
- ◆一般管理費 ..... 594万円

問 総合運動公園野球場スコアボード整備工事の再検討を行うため減額補正するとのことです。  
答 6月定例会においていたい皆さまの声を真摯に受け止め、事業について一旦見直せください。

問 総額約80億円の予算のなかで1億円の事業となれば、かなり大きなプロジェクトになります。この対応について、町長が單独で考えましたか。  
答 れどもどなたかと協議して判断しましたか。

問 バトロール等を実施して必要に応じて修繕するよう取り組みます。  
答 冬期間の除雪によりガードレール等が曲がった箇所が多数あります。

問 町長、教育長、担当者、副町長等と協議を行った減額という形で提案したものです。  
答 09

## 主な質疑応答

問 精査を行うため減額補正として提案したことです。

問 冬期間の除雪におけるガードレール等が曲がった箇所が多数あります。  
答 ますが、どのような対策を講じますか。

問 町長、教育長、担当者、副町長等と協議を行つた減額という形で提案したものです。

**問** 今年度の新たな施策として、国公立大学へ進学する町内在住の一戸高校生に、入学金相当額を助成する事業がありますが、この事業の目的は何ですか。国公立大学への進学率を高めるためですか、入学者を増やすためですか。今年度の入学者80人のうち、町内中学校出身者30人です。他の50人は二戸管内等の中学校出身者です。国公立大学への進学者には町外の方もいます。町内在住者だけの助成でよろしいか、町長の所見を伺います。

次に、町の総合計画に「将来を担う人材を育むまちづくり」がありますが、子どもたちの「生き抜く力」を育むため、「5つの力（読み、聞く、書く、話す、考える）の向上」と、「いのちのへ御所野編文学」等の推進による、「知・徳・体」の調和のとれた育成に努め、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を持つ児童生徒を育てていくとあります。

【町長】一戸高校の生徒に対するべきと考えますが、町長の所見を伺います。

立大学への進学の道があるということを強く発信し、町内の中学生の進学を促すとともに、子育て支援の一環として大学進学に係る進学を促すとともに、子育て支援の一環として大学進学に係る経済的負担を軽減することを目的とし、一人でも多くの町内の中学生成対象を町内在住者に限定したものです。

次に、教育における「徳」への注力についてですが、德育は、人が一生を通じて追求すべき人格形成の根幹に関わるものであり、子どもたちは、知育で獲得した基礎的な知識や技能と体育で取得した、たくましく生きるための健康や体力を活用し、自らを律しつつ、他人とともに協調して、自ら考へて、様々な問題に積極的に対応する力、解決する力、判断力を持った、様々な動する心など豊かな人間性を持つことになります。

の「豊かな心」を育むため、道徳教育、人権教育及び体験活動の充実と推進に、取り組んでまいります。

コミュニケーションをとりながら授業に臨む一戸小学校児童



コミュニケーションをとりながら授業に臨む一戸小学校児童

## 子育て支援 教育の充実

# 大学進学助成事業の目的は 一戸高校への入学を促すため

仁昌寺泰夫 議員



地元の高校に入りましょう。

# 一般質問

## 町政の未来を問う

一般質問は、行政全般にわたり質問をただし、町の所信を求めるもので、定例会で行います。質問は、議員と町長が対面し、一つの質問をして一つの回答を得る「一問一答方式」です。1人50分の制限時間内で質問を繰り返します。

**仁昌寺泰夫 議員 P11**  
①子育て支援・教育の充実について

**峠 勇男 議員 P12**  
①商業の振興について  
②一の教育について

**木戸 繁男 議員 P13**  
①中山間地域における小規模農家の農業振興について  
②出ル町地区から高森高原までの道路等の景観環境整備について

**大澤恵里子 議員 P14**  
①旧一戸病院跡地への福祉施設建設に関する計画内容について

**山館 章子 議員 P15**  
①学校給食における食物アレルギー等の対応について  
②生涯学習課の協働推進事業について

## 議会中継をご利用ください！

9月定例会は9月上旬開会予定です。会期が決定後、一戸町のホームページなどでお知らせします。町ホームページでの議会中継のライブとオンデマンドをぜひご利用ください。



※町ホームページの議会中継から入ります。

議会中継をクリック

<https://www.town.ichinohe.iwate.jp/>

## 特集 町民の身近な取り組み ・エス・ティー・ワーズ

# SDGs

コンビニでお弁当を買った時、割り箸をもらわずマイ箸を利用している。  
(40代 男性)

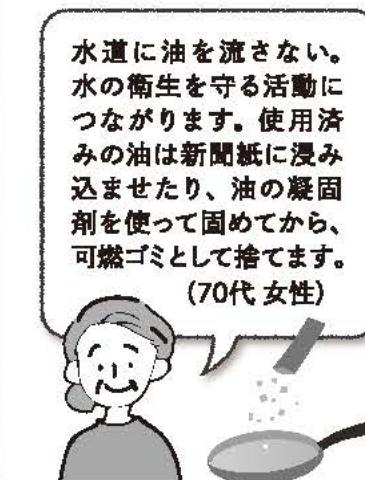


プラスチック代替品の活用。代替品の素材として、麦わら、紙、竹木、石灰石などがあるようです。レジ袋、ストローは使わない、食品容器は紙製品、木製品へ。買い物かご、小物入れ、ざる等は竹細工に替えてます。  
(60代 男性)

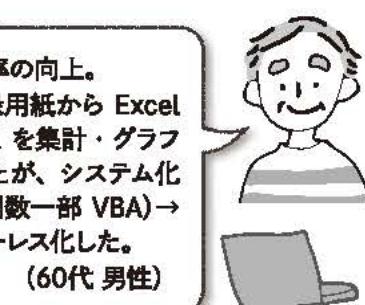
- ①夜は早寝(9時頃就寝)
  - ②できるだけ肉食はさける
  - ③水道の水は流しっぱなしにしない
  - ④買い物は週一回程度(車の利用を減らす)
  - ⑤食品ロスの観点から、残さない、捨てるない
  - ⑥できるだけこまめに節電する
- (70代 女性)



ミートフリーマンデーの実践。肉食は環境に与える影響が大きいことが知られていますので一週間に一日、肉食をしない日を設ける活動をしています。出来るだけ野菜を中心として、今では週に2日程度のミートフリーが実践できています。  
(60代 男性)



ペーパーレス化による作業効率の向上。従来、記録用紙に記録→記録用紙からExcelに転記入力→転記したExcelを集計・グラフ化→データ活用していましたが、システム化を図り、直接Excel入力(関数一部VBA)→データ活用により完全ペーパーレス化した。  
(60代 男性)



## シヨッピングセンターの今後は情報を待ちつつ振興策を継続実施

商業振興

【問】 域ごとの商店街の運営では先行きに不安があることから、いわば起死回生の切り札となることを期待して、イコオショッピングセンターは独立した企業体であることは理解するところですが、万が一にも運営が困難になり事業が停止することになれば、町民生活にあたえる影響が大きいことを考えると町としても何か振興策を講じることができないかと思いますが、このことについて町長の所見を伺います。



イコオショッピングセンター

【答】 合一戸シヨッピングセンター理事長の代行者からの現状に関する説明は、「新たな入居者の確保に向けて取り組んでいる」旨に止まります。町商業の振興については、商工会青年部に所属する方からは「イベント開催だけでは商業振興につながらない」とのご意見も聞いております。商店街の維持という観点では利用者が一定程度確保できていることが必要です。そこで、商工会をはじめとする関係者と連携し、商店街へ足を運んでいたくための取組を継続してまいります。

嶋 勇男 議員

勇男 議員

学校教育

## 一の教育危機的状況

いちのへの次世代を担う人づくり

【問】 単に学力向上にこだわらず、「一の教育」を掲げて情操教育に加えて情緒豊かな子どもに育つようにならざるを得ません。しかし、ここ数年のコロナ禍のなかで、「一の教育」の基本理念を揺さぶるような危機的状況が起っています。しかしながら、この教育の基礎理念を保つように取り組んでいくことが必要だと考えていました。

【答】 子どもと接する保育・教育現場での問題としてどのように共有し取り組んでいくことが必要だと考えています。子どもと接する保育・教育現場での問題としてではなく、町民にとってどのように共有し取り組んでいくことが必要だと考えています。

農業振興

## シニア世代の農家の担い手確保就農研修等により農家所得の向上

問

中山間地域における小規模農家の農業振興について、町長は施政方針で農業を継続発展させていくために担い手の育成確保と安定した營農形態を確立すると述べられています。

【町長】 これまで、中山間地域の小規模農家の対象とする巡回指導や新規栽培

し、連携しながら町民の所得向上に努めてもらいたいと思います。町長の所見を伺います。

リンドウなどの重点品目については、ベテラン農家トレーナーによる巡回指導や新規栽培希望者現地見学会を実施しているほか、毎月第3水曜日に就農相談会も実施しています。

町としては、今後、中山間地域の小規模農家が地域の特色を生かして農業を開拓していくよう、小規模経営や省力化が可能な経営モデルの開発と、品目転換や補完品目の導入における支援策等について調査研究をしていきたいと考えます。

【答】 町の基本計画では御所野編文公園、奥中山高原、高森高原を核とした観光振興について載せられています。

この観光ルートは、出ル町地区から高森高原までの道路脇の木々が大木になり道路に覆い被さり大型バス等の通行の妨げになってしまっており、また、観光地としての景観が損なわれています。このことから、高森高原の景観環境整備を進めていただきたいと考

えます。そのためには、町の各地区センターや農協等に相談窓口を設置

ます。

また、新規就農者や新規栽培希望者の相談窓口として「園芸サポートセンター」を設置し

ております。

ムでは、新規就農者の短期研修や新技術の開発実証等にも取り組ん

でいます。

そのためには、町の各地区センターや農協等に相談窓口を設置

ます。

また、新規就農者や新規栽培希望者の相談窓口として「園芸サポートセンター」を設置

旧一戸病院跡地

## 福祉施設建設設計画は

地域住民の意見を踏まえ  
活用方法を検討していきます



旧一戸病院跡地

**問** 本件について  
建設計画は障がい者支援ゾーン・高齢者支援ゾーン・子育て支援ゾーンという形での活用を想定し高齢者支援ゾーンについては本年度に完成、移転を目指すという事であります。

**答** ①その施設が移転するという事はいつ誰が協議し決定された計画なのかについて経緯を含めてご教示ください。  
②障がい者支援ゾーン、子育て支援ゾーンについても建物は町で建ててその施設と賃貸契約するのかその施設として建物保有とするのかご教示ください。

**答** 「町長」 県営街路事業の実施に伴う移転先として、介護施設事業からの当該土地の使用を令和元年12月に打診されたのが発端でございます。主に府内での検討を進めた結果、令和3年12月に旧病院跡地全体について高齢者支援ゾーン。

**問** ③福祉と教育の施設の拡充も必要であるが、町民との世代もが利用できる公園など築いていくという施策も急務として考えます。町長の所見を伺います。

一事業所の声だけではなく、町民の声も大事ですよね！

大澤恵里子 議員



ゾーンについて、借受けなどを検討されている事業所から具体的な相談を受けており現在、対応について検討しているところでございます。  
子育て支援ゾーンについては今のところ具体的な計画はございません。については、地域住民の意見を踏まえながら活用方法について検討を進めてまいります。



検討を進めてまいりたいと考えております。

## 学校給食における 食物アレルギー等の対策は 命の安全を最優先しつつ、 面談等丁寧な対応を心がけます

山館 章子 議員

アレルギー等を理解する中で子ども達に思いやりの心が育つと良いですね！



**問** 食物アレルギー等を持つ子どもに、食育の観点と保護者の負担軽減のため、アレルギー品目の含まれた献立では品目の中止や立替ではない場合は学校給食を食べさせてあげたいです。国や県の指針ど、町の現況についてお尋ねします。

**答** 「教育局」 令和4年度においては、町内全児童生徒632名中、食物アレルギーを有するのは27名で、うち給食対応が20名、弁当対応が7名です。  
教育委員会では、アレルギー疾患の児童生徒が楽しく安全な給食時間を利用できるよう、医師の診断と指示に基づく給食の提供を原則とし、対応の決定については、「アレルギー疾患対策基本法」

及び「岩手県アレルギー疾患対応指針」により策定した「一戸町アレルギー疾患対応指針」に基づいて行っています。  
具体的な対応基準は、①食物アレルギーと医師から診断されていること。  
②食育センターでの調理対応が可能であること。  
③年に1回、医師が診断した管理指導表を提出するとともに面談を行うこと。としています。

**答** 「教育局」 令和4年度においては、原合や極微量でもアレルギー反応が誘発される可能性があると診断された児童生徒については、第4段階の④弁当対応とし



### 協働推進事業

## 生涯学習課の協働推進事業とは

### 協働による町づくりを推進・強化します

**問** 昨年度まで、まちづくり課所管の協働推進事業部門が、今年度、生涯学習課の管轄になりました。地区センターとも連携して、元気な地域づくりをしていくことは、町にとって非常に重要なことだと思います。協働推進事業の担当課が変わったことの経緯と、現在取り組んでいること、今後の展望をお伺いします。

**答** 「町長」 協働推進事業が移管した経緯は、地域コミュニティや各種団体と役場との接点が分散し、情報の発信や事業も役場の担当課がバラバラで不便であるとのご指摘を受けていたため、町長部局・教育委員会にまたがった生涯学

習・協働推進課を設置し協働によるまちづくりを進めるため体制強化を図つたものです。  
現在、地域づくり支援事業や地域担当職員制度の活用に関する窓口となり、併せて各課が所管している助成事業を町内会等へ周知し、利用促進を行っています。また、新たに設置された各地区センターでは、元気なまちづくり事業補助金の受付や申請手続に係る支援を行なうなど、住民の利便性向上に努め、より身近な窓口を目指していきます。生涯学習事業においても、自分たちの地域を知る講座や、町の取り組みに関する講座を実施するなど、地域活動の活性化を推進していきます。